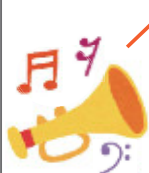


介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えします♪



教えて！
クロちゃ〜ん！！！



は〜い！！
どうなさいましたか？

ここ数年、恒例イベントのようにインフルエンザに罹っていたのに今シーズンは無事に乗り切れそうな企画室の黒田です。今シーズンもインフルエンザの猛威が世間を賑わしたというのに…。これは、事務所に設置した「ジアイーノ」なる空気清浄機の恩恵なのかもしれません！この「ジアイーノ」は弊社でも扱っているので関心のある方はお問合せ下さい。

「相続も早めの対策を…！？」

さて、最近よく耳にする相続という言葉。

相続は「一部の資産家が対象で自分には関係ないこと…」

と感じてしまいがちですが、実は誰もが当事者になることなんです。

相続の当事者になって焦ってしまう方も多いようです。

できるだけ円満に収めたい相続。

でも中には、良からぬ方向に進んでしまうケースもあるようです。



ジアイーノで除菌中（笑）

そんなケースから、笑顔相続にするためのヒントを開示している書籍があります。

それが、「争族図鑑」です。各エピソードごとに笑顔相続へのポイントが解説してあります。

僕も少し読んでみましたが、家族が争ってしまう相続はなんとつらいものがありますね。



インフルエンザも相続も事前の対策がとても大事だと感じているクロちゃんでした。



みんなのらくがき帳



～編集部からの
自由コラム～

自由コラム6回目の登場になる、小松支店の松苗です。以前のコラムで担当先のお客様で、資格の勉強をされている方のお話しをしていたのですが、結果発表があり見事に合格されていました！合格率は非常に低く難関との事でしたが努力は報われますね！

そういえばリッパで偶然その方に合った時もCAFEスペースで休日にも関わらず勉強されていた事もありました、僕はリッパに行くと情報誌ばかり読んでいますが…。笑
今年は為になる良い本を沢山読もうと思います。



最近お気に入りのビジネス書

発行

TASSAY

明日の快適を考える

株式会社タッセイ

2017年2月25日発行

Vol.030号



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆様、こんにちは！この2月でタッセイに入社して10年が経った副社長の田中陽介です。「何事も一人前になるには10年の歳月が必要」と言いますが、実感としてはまだまだ道半ば。信頼される建材店・内装業の3代目になるべく、これからも日々精進を続けていく所存です。

さて今回は「僕の妹について」というプライベートな話題を。

2歳年下の妹とその旦那さんは、夫婦揃ってガラス作家をしています。これまで安曇野の工房や多摩美術大学で、作品制作・吹きガラス体験を行っていましたが、信州・松本に移り住み、自分たちのガラス工房を構える事となりました。



夫婦揃って作家として暮らす。しかも誰かの元ではなく、自分たちの力だけで独立してです。そうしてやっていくと決めた門出の日を見届けようと、1月下旬のある日父と祖父と僕の親子3人は、雪の長野を電車で揺られて松本へ向かいました。初めてガラス工房の窯に火入れをするため、神主さんをお呼びでお祓いをしたり、縁のある知り合いを招いてのお披露目式があるというのです。祖父は「芸術というのは、誰かが、そして身内が、応援してやらんといかんのじゃ」とよく言います。一理あるなあ、と僕も思います。



妹夫婦のガラス工房の名前は『RITOGLOSS リトグラス』
身内のひいき目が入りますが、その作品にはセンスがあるように感じます。長野方面を旅する際は、工芸の町松本を訪れてみてはいかがでしょうか？その一角にあるガラス工房を少しのぞいてみて頂けたら幸いです。もしかすると日常を彩る器や雑貨との素敵な出会いがあるかも知れませんよ。



という、妹夫婦の宣伝でした。（笑）

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介



きむら たかお
名前: 木村 貴雄

所属: 本社 購買・配送部次長

入社: 28 年目

趣味: サッカー観戦



元旦に家族 4 人で
天皇杯を観戦して
きました！
※真正の文字がみえますか？

タ: タッセイ通信今月号のゲストは、木村貴雄さんです♪

では、タッセイに入社したきっかけを教えてください。

木: 高校を卒業してすぐタッセイに入社しましたが、あの頃はまだ若く
自宅の近所で馴染みのある会社ということでこの会社を選びました。
その頃はまだ田中正義商店でしたね。

タ: おおー！！社名がタッセイとなってから入社した社員が多い中、
今では貴重な存在ですね！ところで今は購買・配送部の責任者として
倉庫参加の後を引き継いでいますが、最初はハウジング営業部の営業だったんですね？

木: そうなんです！入社してから 22 年間は営業として働いていました。そう考えると購買配送担当になって
早 5 年になるんですね〜。職種が変わって無我夢中でやってきたのですごく早く感じます。

タ: いや〜、年のせいじゃないですかね〜。すいません、失礼いたしました。(笑)

それでは、休日はどんなことをして過ごしているんですか？

木: それもあるのかな。(笑) 息子 2 人ともサッカーをしているので週末は
サッカーの試合の付き添いで忙しくしています。たまに顔が黒いとき
あるでしょ？あれはその日焼けなんです。(笑)

実際に会場に行ってサッカー観戦することもあるって家族で盛り上がります。

タ: 家族みんなで共通の趣味があるって素敵ですね♪すごくうらやましいです！
では、最後に今後の抱負をお願いします。

木: 仕入れを担当していることもあり、仕入れ先のメーカー様、商社様に日々感謝
するとともにこれからも末長くお付き合いして頂けるように頑張ります！
22 年間営業で培った経験値を今以上に購買・配送に活かしていきたいです。
あとは少し体を動かすことを始めてみようと思います。

サッカーを！と言いたいところですが、まずはウォーキング程度から♪

木村貴雄さん、お忙しいところ、ありがとうございました！

来月は、金沢支店 山田和生さん（右）出てくれるかな？



試合にはカメラ持参で参戦しています！



編集長 松山が突撃取材！

イベントレポート

みなさん、こんにちは！初めてお会いする人に 30 代後半に見えると言われる松山です。

実際は 31 歳なのに〜(T_T)(笑)

さて、今回は築 8 年の木造住宅の劣化状況を実際に解体検証する勉強会について報告します。
とある工務店の社長よりお誘いを頂き、京都の水害を受け河川拡幅工事で立ち退きになった
現場へいつてきました。築 8 年というまだ建築してあまり時間が経っていない物件でしたが、
軒の出がほぼゼロでなおかつ凸凹の形状の外壁など雨漏れや結露のチェックなど入念に行いました。



建物の外観。軒ゼロで凸凹形状



ベランダと外壁の取り合い解体



劣化状況を参加者で検証



室内側から壁内の状況確認



壁内の結露状況を確認



結露は無し。しかしシートに染み有り



ベランダの排水部分をチェック



金物の緩み具合をチェック



床下を潜り、湿り気をチェック

こちらの現場を施工した工務店は現場品質を高めるために第三者の 10 回検査を
実施していたため、施工が丁寧で特に劣化や雨漏れなどはありませんでした。
現場の品質管理は非常に重要です。皆さんも過去の物件の調査をしてみたいはいかがでしょうか？